

DRUG

INFORMATION



2014 No. 4

平成26年3月13日発行

1. 製剤変更に伴う処方オーダーの対応について.....1
2. プレドハン錠の販売名変更について3

岐阜大学医学部附属病院・薬剤部
医薬品情報管理室
(内線7083)

製剤変更に伴う処方オーダの対応について





DI ニュース 2014 No.8（薬事委員会結果報告）にて既にご連絡しましたが、今回 3 品目 6 規格の薬品が製剤変更となります。各製剤の変更に伴うオーダの対応を以下に示します。

①カソデックス錠とカルデナリン錠について

旧製剤	新製剤
カソデックス錠 80mg	カソデックス OD 錠 80mg
	
カルデナリン錠 0.5mg [※]	カルデナリン OD 錠 0.5mg [※]
	
カルデナリン錠 1mg	カルデナリン錠 OD 錠 1mg
	
カルデナリン錠 2mg [※]	カルデナリン錠 OD 錠 2mg [※]
	

従来の「錠剤」から「OD 錠(口腔内崩壊錠)」へ製剤変更となります。各製剤のオーダについては、院内の在庫が無くなり次第、院内・院外同時に変更することとします（※ カルデナリン錠 0.5mg・2mg については院外専用薬品であるため、カルデナリン錠 1mg と同時に変更します）。

②イリボー錠について

旧製剤	新製剤
イリボー錠 2.5 μ g	イリボーOD錠 2.5 μ g
	
イリボー錠 5 μ g	イリボーOD錠 5 μ g
	

従来の「錠剤」から「OD錠(口腔内崩壊錠)」へ製剤変更となります。院内処方では採用している5mg製剤については、院内の在庫が無くなり次第、変更することとします。院外処方については両規格とも4月1日より変更することとします。

変更後は DO 処方 は出来なくなりますので、継続投与が必要な場合は再登録をお願いします。

なお、変更後は院外の各調剤薬局においても原則としてOD錠で調剤しますが、在庫状況によっては従来の製剤での調剤が必要となる場合があるため、従来の製剤でも調剤ができるよう、当面の間、院外処方箋の薬品名表記を下記の通りとさせていただきます。この場合、調剤薬局では病院への疑義照会なしで薬剤師の判断により調剤を行うこととし、変更内容を後日調剤薬局より連絡して頂くこととします。

《院外処方箋の薬品名表記》

- カソデックスOD錠 80mg(カデックス錠変更可)
- カルデナリンOD錠 0.5mg(カデナリン錠変更可)
- カルデナリンOD錠 1mg(カデナリン錠変更可)
- カルデナリンOD錠 2mg(カデナリン錠変更可)
- イリボーOD錠 2.5 μ g(イリボ-錠変更可)
- イリボーOD錠 5 μ g(イリボ-錠変更可)

プレドハン錠の販売名変更について

院外専用医薬品の「プレドハン錠 2.5mg」ですが、医療事故防止対策の一環として一般名へ販売名が変更されました。

プレドハン錠 2.5mg ⇒ プレドニゾロン錠 2.5mg 「NP」

販売名の変更に伴い、当院のオーダの表示名も **3月13日**より変更いたしますのでご注意ください。変更後は DO 処方は出来なくなりますので、継続投与が必要な場合は再登録をお願いします。

不明な点につきましては、薬剤部・医薬品情報管理室（内線 7083）までご連絡下さい。